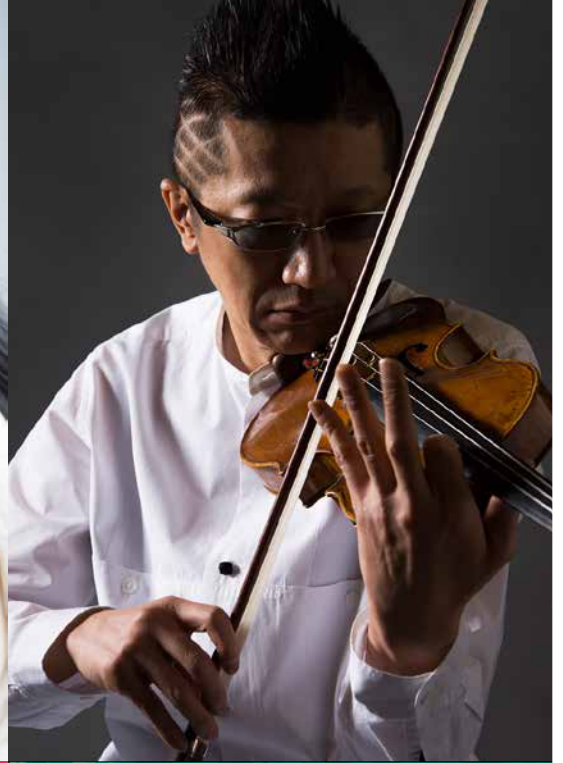


Mino Kabasawa

Sara Kobayashi

Yasunao Ishida



©NIPPON COLUMBIA

加羽沢 美濃

小林 沙羅

石田 泰尚

異色のスーパートリオ コンサート

令和5年(2023)

10月15日(日)

13:30開演(12:30開場 15:30終演予定)

愛知県芸術劇場 コンサートホール

[愛知芸術文化センター4階]
名古屋市東区東桜一丁目13番2号

Super Trio Concert

入場無料 ※事前申し込み制
※応募者多数の場合は抽選

申し込み方法

- 往復はがきで応募してください。
- 応募は1人につき1通までといたします。
- 未就学児のご入場はご遠慮ください。

※応募者の個人情報は本事業に関するお知らせ及びご連絡の目的以外には使用いたしません。やむを得ぬ事情により、出演者、公演内容など変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

1 往復はがきへのご記入内容

- ①郵便番号、②住所、③氏名(①②③は返信用にも記載)、④年齢、⑤代表者の電話番号、⑥希望人数、⑦応募者全員の氏名 **はがき1枚につき2人まで応募できます。**

2 往復はがきの送付先

〒460-0024 名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル1階 クラシック名古屋内
中日新聞コンサートデスク 「異色のスーパートリオ・コンサート」係

3 締め切り

令和5年(2023)9月11日(月) 必着 ※当選者には入場整理券を送付します。

お問い合わせ：中日新聞コンサートデスク Tel.052(678)5323 <平日11:00~17:00>

主 催：一般財団法人愛知県教育職員互助会、中日新聞社

異色の スーパートリオ コンサート

国内外で広く活躍し今最も勢いのあるソプラノ歌手として注目される小林沙羅と、作曲家として映画・舞台音楽も手掛け数々のメディアに出演しているピアニスト加羽沢美濃の二人のミュージックに、男性奏者のみの弦楽アンサンブル「石田組」の組長ことヴァイオリニスト石田泰尚が加わり、異色のトリオでオペラやクラシックの名曲を奏でる初のトリオ・コンサートです。

プログラム (予定)

第1部

- 小林 沙羅 ソロ
 - ♪ シューベルト/野ばら
 - ♪ フォーレ/イスファハンの薔薇
 - ♪ トスティ/バラ
 - ♪ プッチーニ/歌劇『ジャンニ・スキッキ』より “私のお父さん”
- 加羽沢 美濃 コーナー
 - ♪ 加羽沢 美濃 作曲・阿久 悠 作詞/姫(歌:小林 沙羅)
 - ♪ 加羽沢 美濃/出口のない海
 - ♪ リクエストコーナー
 - ♪ 加羽沢 美濃 作曲・小林 沙羅 作詞/月夜の祈り(歌:小林 沙羅)

第2部

- 石田 泰尚 ソロ
 - ♪ マスネ/タイスの瞑想曲
 - ♪ ピアソラ/リベルタンゴ
 - ♪ 加羽沢 美濃/プリンセス・ワルツ ほか
- トリオコーナー
 - ♪ R.シュトラウス/明日に
 - ♪ カッチーニ/アヴェ・マリア
 - ♪ サン＝サーンス/タペのヴァイオリン
 - ♪ レハール/オペレッタ『ジュディッタ』より “私の唇は熱いキスをする”

※曲目・曲順は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。



©NIPPON COLUMBIA

小林 沙羅 [ソプラノ]

東京藝術大学及び同大学院修了。2010～15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。12年ブルガリア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』ラウレッタ、『愛の妙薬』アディーナで欧州デビュー。15年及び20年野田秀樹演出『フィガロの結婚』スザンナ、17年藤原歌劇団『カルメン』ミカエラ、19年『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ、21年『夕鶴』つう、『千姫』千姫、23年1月井上道義『降福からの道』みちこ等、話題作に続々出演。7月には兵庫県立芸術文化センター『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナで出演。また、マーラー交響曲第4番、フォーレ「レクイエム」、ヘンデル「メサイヤ」、ヴォーン・ウィリアムズ「海の交響曲」等ソリストとしても多くのオーケストラと共演。19年サードアルバム「日本の詩(うた)」を日本コロムビアよりリリース。17年第27回出光音楽賞、19年第20回ホテルオークラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。

加羽沢 美濃 [作曲・ピアノ]

1997年、東京藝術大学大学院在学中に日本コロムビアからCDデビュー。東京佼成ウィンドオーケストラ、徳永二男氏(ヴァイオリニスト)、向山佳絵子氏(チェリスト)をはじめとするトッププレイヤーから委嘱され、オーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽などの委嘱作品を数多く発表。また、テレビドラマ『愛と青春の宝塚』『松本清張没後20年特別企画 ドラマスペシャル 波の塔』、映画『チルソクの夏』『四日間の奇蹟』『出口のない海』『獄に咲く花』『日輪の遺産』『指輪をはめたい』『ツレがうつになりまして。』『ライアの祈り』、舞台『黒部の太陽』などの話題作の音楽も手掛ける。ピアニストとして高嶋ちさ子とのユニット「Chisa & Mino」での演奏活動のほか、『題名のない音楽会』『名曲リサイタル』『らららクラシック』では司会を務めるなど、テレビやラジオ番組へも多数出演している。

石田 泰尚 [ヴァイオリン]

国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来“神奈川フィルの顔”となり、現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担う。20年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。結成時から参加する「YAMATO String Quartet」をはじめ、自身がプロデュースした男性奏者のみの弦楽アンサンブル「石田組」、新しいスタイルのピアソラを追及した「トリオリベルタ」、2本のヴァイオリンとピアノによる「Dos del Fiddle」など、様々なユニットでも独特の輝きを見せる。22年6月に初の著書となる「音楽家である前に、人間であれ!」を刊行。神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。

Super Trio Concert

愛知県芸術劇場コンサートホール
名古屋市東区東桜一丁目13番2号

地下鉄東山線・名城線「栄駅」、名鉄瀬戸線「栄町駅」下車
オアシス21から地下連絡通路を経由し徒歩3分

